

# 末吉の豊祭 流鏑馬奉納



秋が深まりを見せる11月23日、末吉の住吉神社で豊祭が行われ、「流鏑馬」が奉納されました。

流鏑馬は、今年の五穀豊穡と来年の豊年満作を願って行われる伝統行事で、昭和56年に県の無形民俗文化財に指定。今年は一ノ射手に別府麻美さん（曾於農業共済組合）、二ノ射手に杉本蓮太君（末吉小学校六年）、三ノ射手に初舞台の杉本李音さん（末吉小学校三年）が務め、力強い流鏑馬が奉納されました。

本番前の馬場ならしの際、初陣の馬が走るのを拒むというハプニングがありました。が、勇壮な姿に会場からは惜しみない拍手が上がりました。

その後、三人の射手による流鏑馬が奉納され、勢いよく走る馬上から次々に的が射抜かれるたびに、訪れた観衆から大歓声や拍手が沸き起こっていました。初舞台を立派にやり遂げた杉本李音さんは「練習とは違い、本番は大勢の人に見られていたので、とても緊張しました。」とほっとした顔で話してくれました。



一ノ射手

別府 麻美 さん  
曾於農業共済組合



二ノ射手

杉本 蓮太 君  
末吉小学校6年生



三ノ射手

杉本 李音 さん  
末吉小学校3年生

# 悠久の森 ウォーキング大会



記念植樹をしました

紅葉が色づきはじめた11月20日、悠久の森から大川原峽キャンプ場にかけて「悠久の森ウォーキング大会」が開催されました。昨年は悠久の森が水害で被災し、やむをえず中止せざるをえなかったため、今回は2年ぶりの開催となりました。当日は、絶好のウォーキング日和となり、市内外から約1200人が参加。悠久の森のコース上には、クリスマスリースを作るネイチャーゲームコーナーや森の写真展、コーヒーコーナーなどさまざまなコーナーが設けられました。また途中には、もみじの記念植樹コーナーなども設置。澄み切った空気の中で、せせらぎや紅葉などの自然を満喫しながら、それぞれにウォーキングを楽しんでいました。

ウォーキングを終えて、キャンプ場に帰ってくると、今年採れたての新米のおにぎりやこんにゃく、甘酒が振舞われ、舌鼓を打ちながら、メセナ楽団と龍虎太鼓の演奏やチェンソーアートなどを楽しむ姿がみられました。



いざ出発



自分のペースで



ちょっといっぷく



自然を楽しみながら



川のせせらぎを聞きながら